

八尾市が特許出願「健康寿命推定アプリ」 2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)へ参加決定！

テーマは「健康寿命のばす展～八尾のデータでいのち輝く～」

Exhibition on extending healthy life expectancy ～Life shines with Yao's data～

八尾市は、国立大学法人大阪大学（以下、大阪大学）大学院 医学系研究科 公衆衛生学との「健康づくり事業の推進に関する協定」に基づき、市の健康づくり事業の推進や市民の健康増進のための共同研究を実施しています。令和5年度から「健康寿命延伸」をテーマとする共同研究に取り組んでおり、研究の一環として個人の健康寿命を推定するモデルを発明し、令和6年3月に大阪大学と共同で特許出願を完了させ、現在、健康寿命を推定するWEBアプリケーションを開発しています。

今般、来年開催される大阪・関西万博フューチャーライフエキスポ（以下、FLE）で、この健康寿命推定アプリを体験いただく展示を行うことが決定しました。この体験を通じて、市民のデータを分析することによる健康づくりの新たな手法を国内外の自治体や企業等に発信します。

展示内容については、コミュニケーションデザインの視点を取り入れるため、横浜市立大学コミュニケーション・デザイン・センターとも協力して取り組みを進めています。

記

万博参加概要

【参加期間】 2025（令和7）年7月8日～7月14日

【参加場所】 フューチャーライフヴィレッジ内 FLE期間展示・ステージ

FLEとは：大阪・関西万博「未来社会ショーケース事業 フューチャーライフ万博」のうち「未来の食・文化・ヘルスケア」をテーマとする展示やステージの場

【参加団体名】 八尾市×大阪大学大学院医学系研究科×横浜市立大学

【展示テーマ】 健康寿命のばす展～八尾のデータでいのち輝く～

【展示内容（予定）】 八尾市保健所健康まちづくり科学センターと大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学、横浜市立大学コミュニケーション・デザイン・センターの合同プロジェクト。八尾市民のデータを分析して作った“健康寿命テスト”体験ブース。簡単な質問に答えることで、健康寿命の予測や健康寿命をのばすための提案を体験していただけます。参加者のみなさんの健康寿命をのばす気持ちによって、八尾が本場の“河内音頭”を踊る人が増えるディスプレイを展示します。健康でいのち輝く未来にむけたみんなの思いを重ねて、世界で一番にぎやかな盆踊りの輪をつくりましょう！

※具体的な内容は、展示物が完成次第改めてプレスリリースします。

【共創チャレンジ】 取り組みは博覧会協会の「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創チャレンジに登録しています。<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1513>



担当：

八尾市保健所 保健企画課 健康まちづくり科学センター